

# 交野市教委ニュース

第147号（令和3年11月18日発行）

## 令和3年度大阪府中学校生徒会サミットが開催されました

11月13日（土）に「令和3年度大阪府中学校生徒会サミット」が開催されました。このサミットは生徒の自主的・主体的な姿勢を育み、各中学校における生徒会活動の充実を図ることを目的として、平成21年度から開催されており、今年度で13回目となります。実際に大阪府のさまざまな施策が議論される大阪府議会議場において、大阪府下26市29校、府立中学1校とリモートでの参加16校の計46校の代表が真剣に議論しました。今回のテーマは「大阪からいじめをなくすために～コロナ禍だからこそ、いじめを起こさない学校をつくるために生徒会ができること～」でした。交野市からは**第三中学校生徒会2名**が本市代表として参加し、積極的に意見交流する姿がありました。

### コロナ禍において、日常生活にどのような変化が起こったか

前半の全体意見交流の場では、コロナ禍において日常生活にどのような変化があったのか交流し、多くの問題が提起されました。

- ・マスクをしているため、表情がわかりにくく、意思疎通が難しくなった。
- ・さまざまな行事が中止もしくは縮小され、絆を深めたり、他学年や他学級との交流する機会が減ったりした。
- ・今までのように皆で力を合わせて何かをするという機会が減り、個人で何かを行うことが多くなった。その結果、相手のことを考える機会が減り、その場の雰囲気にならされてしまうことも多くなった。
- ・喘息などで咳をした人に対しても、差別につながるような言動がみられた。
- ・学校での会話が少なくなり、スマホなどでの会話が多くなった。そのことにより、スマホを持っていない人を仲間はずれにしたり、ネットいじめが増えたりしている。



### コロナ禍だからこそ、いじめを起こさない学校づくりのために生徒会ができること

後半のグループ協議や全体協議では、コロナ禍である今だからこそ、生徒会として何ができるかというテーマで議論が行われました。

- ・実際に会って話し合うことが大切だということを伝えていきたい。
- ・マスクをしているからこそ、あいさつを大切にしていきたい。
- ・一人になっている人がいれば、みんなで話すきっかけをつくり、よい雰囲気をつくりたい。
- ・コロナについて正しい知識をもつことが大切。
- ・掲示板を使って、啓発ポスターをつくりたい。
- ・いじめ撲滅啓発動画をつくり、SNSトラブルについて啓発を行いたい。

など、多くの考えが出されました。そして、今回話し合ったことを各学校、各市町村で広め、いじめ撲滅をめざしていくことが全会一致で承認されました。

昨年同様、2時間という限られた時間でしたが、多くの課題とその克服に向けて自分たちができることを真剣に話し合うことができた有意義な時間となりました。

本市代表として参加した第三中学校生徒会代表2名も、グループ協議において積極的に発言し、生徒会として何ができるかを考えることができました。

